

第4学年 図画工作科指導略案

日 時：令和6年3月6日（木）1・3校時

対 象：第4学年1組・2組

指導者：関口友美（2階 図工室）

1 題材名 「ダンスパーティ★プロジェクト」 教科書：ゴーゴードリームカー

2 題材の目標

- ダンスパーティをするために、ロボットの色や形を工夫して、動きをプログラミングする。
- ・自分のロボットに色と形、動きを表す活動を通して、形や色などの造形的な特徴を理解する。
（知識）
- ・ロボットプログラミングの動きに応じて紙等を活用するとともに、既習の紙コップ、色画用紙、スズランテープ等についての経験や技能を総合的に生かし工夫して表す。（知識及び技能）
- ・プログラミングしたロボットを表す活動を通して感じたこと、想像したこと見たことから表したいことを見付けることやダンスパーティをすることを考え、形や色、材料などを生かしながらどのように表すかについて考える。自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。（思考力・判断力・表現力等）
- ・進んでプログラミングに合うロボットを表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
（主体的に学習に取り組む態度）

■プログラミング教育

B 学習指導要領に例示されていないが、学習指導要領に示される各教科書等の内容を指導する中で実施するもの

・プログラミング教育

「児童がプログラミングを体験しながら、コンピューターに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動」教育

・プログラミング的思考

「自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力」

3. 本時の活動

■ねらい

○自分や友達の作品でダンスパーティをするというねらいに向かって、自分の思いに合った表し方を工夫して表す。

「動きの進化！かざりの進化！自分の思いを表して、楽しもう！」

■プログラミング教育の視点

○自分の思いに合わせた動きを友だちと交流しながらプログラムすることができたか。

(1) 展開

	●主な学習活動 ○児童の活動や発言	●支援・留意点 ☆評価（評価方法）
導入 5分	あいさつ ● 本時のめあて <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">動きの進化！かざりの進化！自分の思いを表して、楽しもう！</div>	○あいさつ ●注意することについて話す。
展開① 10分	● 前時までの振り返り。 ● オクリンクを開く。 ①自分のマイクロビット番号を確認。 ※同じ番号だと、ペアリングが容易。また、大切に扱う意識につなげる。 ②「動きの進化」の自分のめあてをもつ。 ③「かざりの進化」の自分のめあてをもつ。 ● 機材を準備する。 ・ マイクロビット ・ USB-c ケーブル ・ マルボット 飾りで使いたい場合⇒LEDスティック or LED テープ	・ 準備 ・ オクリンクに端末番号が記録してある。 ・ ここではまだ機材を渡さず、端末の確認をしっかり行うことと、意識を集中できるようにする。 ○どんな動きをプログラミングするか考える。 ○どんなかざりがダンスパーティにぴったりくるか、動きに合わせてたりマルボットの形をもとにしたりして考える。 ○プログラミングしている間に新しいアイデアを思いついても大丈夫だと伝える。※試行錯誤しながら「動き」と「かざり」に立ち返る。 ★【課題把握・手順の整理】解決すべき課題の把握。手順の整理。見直しをもって考える。 ※手を止め、途中鑑賞を入れる。
展開② 20分	● 考えた動きに合わせてプログラミングをする。 ○ 自分の思いをプログラミングで表す。 ○ プログラミングで同じところがあるから繰り返しを使おう。 途中鑑賞 友だちの作品を鑑賞し、参考にする。 ○ よりよい工夫をみんなに共有する。 ● 隣の友だちにアドバイスする。 ● 再度プログラミングする。 ○ 早い人は、よりよい工夫について話し合いながら進める。 ● よりよい工夫を確認する。	● 動きを実際に見て、よりよい工夫を全員で確認する。 ☆自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。（鑑賞） ● 「ぶつかると動く」プログラミングを指導する。
まとめ 5分	●ダンスパーティ「リハーサル」を行う。 ・ “ダンスフロア”を広くとる。 ●よかったところ、改善したいところを発表する。	☆プログラムも、アイデアが目に見える大切な作品であることを伝える。

板書計画

3月6日 ダンスパーティプロジェクト

めあて

動きの進化！かざりの進化！
自分の思いを表して、楽しもう！

動き

もっとくるくる回す
友達と動きを合わせたい

かざり

スズランテープを虹色にする
耳をつけて、動物にしたい

